

明善同窓会関東支部総会を開催



明善同窓会関東支部は総会・懇親会を7月22日（土）、私学会館アルカディア市ヶ谷にて大学生から80代、120名で開催した。20年は中止、21年オンライン開催、22年縮小開催、そして今年はコロナ禍前に戻った。

4年ぶりにつつじ会役員もお招きし、また明善校長、同窓会副会長も駆けつけた。校長からコロナ禍の学校行事の苦労や生徒達の活躍を伺った。総会後半ではミュージカル俳優中川絵梨香さん（H14卒）が「ミュージカルを楽しく」と題してオペラ座の怪人、オペラ李香蘭などの主題歌の背景を解説の後熱唱し、素敵な歌声にしばし聴き惚れた。

懇親会は冒頭、東京事務所長から水害報告、義援金の協力依頼がなされ、同窓会副会長の乾杯で立食歓談が始まった。コロナ禍での近況、また同郷話題で盛り上がったことは言うまでもない。若手も多数参加し賑やかさを増し、大抽選会では学生3名がくじを引き当選のたびに歓声があがった。

明善恒例の締めめの3曲、秋永佳世さんのピアノ伴奏で華やかに旧制校歌、新制校歌を斉唱、そして応援歌・白旗の歌を別府さんの見事な巻頭言に続いて皆で熱唱した。最後は瀬戸さんの万歳三唱で締めくくり、来年も元気に再会することを誓いあった。